

Y8-21

日赤薬剤師会ホームページ立ち上げ、運営について

前橋赤十字病院 薬剤部¹⁾、
日赤薬剤師会 医薬情報委員会²⁾、
日赤薬剤師会 医薬情報部会³⁾
○矢島 秀明^{1,2)}、筑紫 憲文²⁾、阿部 浩幸²⁾、
瀧寺 康雄²⁾、安井 幸治²⁾、松本 早苗²⁾、
猪越 弘²⁾、木下 元一²⁾、桜井 良平²⁾、
福永 栄子³⁾

最新情報の入手と関係者への周知に関するシステムは、医療の分野においてもたいへん重要であり、その一形態としてホームページの活用がある。厚生労働省をはじめ日本薬剤師会、日本病院薬剤師会などの公的な組織、また各製薬企業のホームページからの情報は迅速性と信憑性に優れており日常業務においても有効に活用されている。我が日赤本社のホームページも広く国民に向けて、赤十字活動の意義や現状を伝えると共に、関係公共施設や各日赤支部施設へのリンクも充実しておりアクセス頻度も高い。我々日赤薬剤師会ではさらに施設間での情報交換やQ & Aの場としても活用できるよう2002年に、日赤薬剤師会単独のホームページを開設した。ホームページは、セキュリティがかけられ、全93病院施設、血液センター、日赤薬剤師会各委員会などに188個のIDを配布し管理している。各日赤薬剤師会会員の名簿、Q & Aや各委員会からのお知らせ、業務に関するアンケートなどを行い、メールや、今までの郵送と違い集計も簡便化できている。運営は医薬情報委員が行い開設から運営管理をおこなっている。各施設の要望や改善案などアンケートを取り、今後さらに充実したホームページにしていきたいと考えている。今回、当学会において本システムと運用について報告し、日赤病院で協同する他職種、他職能団体への参考に供したい。

Y8-22

病院公認ブログの立ち上げ

横浜市立みなと赤十字病院
○嶋渡 淳二^{しまと じゅんじ}、奥 芳紀、熊谷 宏子、
松岡 美也子

当院では昨年より、看護部ホームページ（以下HP）の見直しとともに、看護師募集と当院看護部のタイムリーな情報提供を目的に病院長の許可を得て、病院公認の「ナースのブログ」を開設した。ブログの選択は、普及率が高く、認知度の高いA社を利用した。当院はブログの記事（テーマ）の選択に時間を要し、更新頻度も少なかった。そこで外部コンサルタントと相談し、以下の点を工夫した。病院HPとA社ブログのリンク、イメージキャラクターのみなど君の考案と院内へのアンケート、ポスターの作成、QRコードの作成、検索ワードの工夫、ブログの頻度を上げた。また、ブログの内容は、一般の方々や就職活動をしている潜在看護師が当院の情報を得られるように、教育研修、病院の様子や、ワークライフバランスとしてアフター5、スタッフの生の声をインタビューし、写真とともに掲載した。当初は1日1桁であったアクセス数が現在では1200を越え、A社のブログランキングでも上位にランクインしている。また、昨年の秋から就職説明会参加者・病院見学者・受験者へのアンケートからはほとんどの人がブログを見たという結果が得られた。このことから、インターネットでの情報検索のニーズは高く、ブログで、タイムリーな情報公開をすることで、興味・関心を高めるのに役立つと考える。今後は、ブログの更新頻度を増やし、タイムリーな情報提供、検索ワードにヒットしやすい記事にし、更なるアクセス数の増加によって、横浜市立みなと赤十字病院看護部の人材確保、活性化につなげたい。